

令和5年度事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 会議

(1) 社員総会

定款の規定に基づき定時社員総会を1回、臨時社員総会を1回開催し、付議された案件を審議、可決承認した。議決案件等の概要は次の通りである。

①令和5年度定時社員総会

日 時：令和5年6月15日（木）16：20～

場 所：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

議決案件：

第1号議案 令和4年度事業報告案について

第2号議案 令和4年度決算報告案について

監事監査報告

②令和5年度臨時社員総会

日 時：令和6年3月15日（金）16：10～

場 所：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

議決案件：

第1号議案 令和6年度事業計画案について

第2号議案 令和6年度収支予算案について

(2) 理事会

定款の規定に基づき理事会を開催し、社員総会に付議すべき事項等について審議、可決承認した。審議案件の概要は次の通りである。

①第1回理事会

日 時：令和5年5月18日（木）18：00～

場 所：ANAクラウンプラザホテル福岡/M2階T A O - L I

議決案件：

第1号議案 令和4年度事業報告案について

第2号議案 令和4年度決算報告案について

第3号議案 令和5年度定時社員総会の開催について

②第2回臨時理事会

日 時：令和5年12月15日（金）18：00～

場 所：八仙閣本店

議決案件：

第1号議案 次期役員改選について

第2号議案 特定費用準備資金積立について

第3号議案 物価高騰対策および介護現場で勤務する職員の処遇改善に関する要請活動について

③第3回理事会

日 時：令和6年2月7日（木）18：00～

場 所：割烹よし田

議決案件：

第1号議案 令和6年度事業計画案について

第2号議案 令和6年度収支予算案について
遊休財産額の保有制限の判定について

第3号議案 臨時社員総会の開催について

報 告 事 項 会員加入状況

(3) 正副会長会議

年度中に7回開催し、当会事業の細目、委員会活動の内容の協議、その他事業計画の執行、剰余金の解消計画について検討を行った。

2 研修会事業等

介護老人保健施設におけるサービスの質の維持・向上をはかり利用者及びその家族に良質なサービスを提供すること、また広く介護保険制度等への理解が得られることを目的として、教育・専門性の向上・職員のスキルアップそして施設の安定経営等に資する情報提供を含めた各種研修会事業を実施した。

(1) 介護現場におけるリスクマネジメント対応について研修会を開催した。

開催日：令和5年6月15日（木）（令和5年度定時社員総会併催）

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

演 題：「効果的な事故分析手法 ～発生した事故を正しく見つめる～」

講 師：泉 泰子 氏（SOMPO リスクマネジメント株式会社）

(2) 第1回福岡県介護老人保健施設大会を開催した。

開催日：令和5年9月14日（木）

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

テーマ：「今、老健に求められるもの～中間施設としてのアイデンティティの確立を求めて～」

シンポジウム 1：「口腔ケア・摂食嚥下・リハビリテーションにおける多職種連携」

教育講演：「施設におけるハラスメント対策～事例をとおして～」

講師：高橋 美紀 氏（コーディアル社会保険労務士事務所）

シンポジウム 2:「今、老健に求められるもの～中間施設としてのアイデンティティの確立を求めて～」

- (3) 令和3年度介護報酬改定により位置付けられた BCP（事業継続計画）策定について研修会を開催した。

開催日：令和5年10月6日（金）

会場：リファレンス大博多ビル/11階

演題：令和5年度「災害BCPバージョンアップ研修会」

講師：青見 健志 氏（福岡県介護老人保健施設協会理事/介護老人保健施設青風苑 事務長）

- (4) 全県下での事務長会として、介護老人保健施設の運営の基本的考え方と今後の施設運営について研修会を開催した。

開催日：令和5年10月18日（水）

会場：TKPガーデンシティ博多新幹線口/5階プレミアムホール

演題：「老人保健施設の事務長として ～老健での30年の経験から～」

講師：真鍋 昌世 氏（全国老人保健施設協会 社会保障制度委員会 消費税対策部会/特定医療法人社団研精会 本部 顧問）

- (5) 利用者・ご家族・老健施設・他機関をつなぐ窓口となる重要な役割を担う支援相談員を対象とした研修会を開催した。

開催日：令和6年2月22日（木）

会場：TKP博多駅前シティセンター/ホールC

演題：「老健の基本的運営理念・方針、支援相談員業務の現状と役割」

講師：井上 崇 氏（介護老人保健施設伸寿苑 施設長代理）

- (6) 施設系サービス従事者向け認知症対応力向上研修事業

（地域医療介護総合確保基金を受け行った事業）

介護老人保健施設・介護老人福祉施設等の従事者向けに、認知症の基礎知識や高次脳機能障害に対する理解、リハビリテーションや摂食嚥下等、またケアにおいて重要かつ対処困難な症状である BPSD への対応を、体系的に学習することを目的とした研修会及びシンポジウムを開催した。

会場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

<内容>参加人数：56名

	開催日	テーマ	講師
第1回	8月23日（水）	認知症の基礎知識	小路 純央 氏 （久留米大学医学部神経精神医学講座教授）

第2回	10月26日(木)	認知症高齢者のBPSD対応 ・VR視聴による認知症疑似体験 ・動画を用いた事例検討	三根 浩一郎 氏 (福岡県介護老人保健施設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長)
第3回	11月17日(金)	高次脳機能障害のケア	藤山 美由紀 氏 (南医療生活協同組合かなめ病院 認定看護師)
第4回	12月22日(金)	認知症の治療とリハビリ	高椋 清 氏 (大分県老人保健施設協会理事/老人保健施設創生園 理事長)
第5回	令和6年 1月19日(金)	3つのキーワードで考える誤飲・誤嚥・摂食嚥下障害への対応	舘村 卓 氏 (一般社団法人 TOUCH 代表理事)
第6回	令和6年 2月21日(水)	認知症の理解	三根 浩一郎 氏 (福岡県介護老人保健施設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長)

・シンポジウム

開催日：令和6年3月15日(金)

会場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

演題：「認知症の診断 ～バイオマーカーと新たな治療～」

講師：小野 隆生 氏(福岡県介護老人保健施設協会理事/介護老人保健施設正寿園 理事長)

(7) 初任者及び中堅職員に対する職場環境改善研修事業

(地域医療介護総合確保基金を受け行った事業)

初任者向けに介護職員としての意識と行動を身に着ける研修、中堅職員向けにリーダーとしての遂行能力・育成能力を身に着けることを目的とし、事例を用いた検討やグループワークを取り入れた研修会(各コース全6回)及びシンポジウムを開催した。

会場：リファレンス駅東ビル4階会議室

<初任者向け>参加人数：各回26名

	開催日	テーマ	講師
第1回	7月21日(金)	現場の状況を客観視する	釘崎 由香里 氏 麻生教育サービス(株)
第2回	8月18日(金)	組織人として働き、未来の人財になるために	
第3回	9月21日(木)	組織内コミュニケーション	
第4回	10月20日(金)	コミュニケーションスキル	
第5回	11月13日(月)	施設に於ける様々なリスクとその対応	三根 浩一郎 氏 (福岡県介護老人保健施設)

第6回	12月15日 (金)	医療・介護業界で働く意味を考える	設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長)
-----	---------------	------------------	-----------------------

<中堅職員向け>参加人数：各回 35名

	開催日	テーマ	講師
第1回	7月26日(水)	現場の状況を客観視する	釘崎 由香里 氏 麻生教育サービス(株)
第2回	8月30日(水)	組織内コミュニケーション	
第3回	9月27日(水)	リーダーシップと組織づくり	
第4回	10月25日(水)	中堅職員としてのスキルを身につける	
第5回	11月30日(木)	施設に於ける様々なリスクとその対応	三根 浩一郎 氏 (福岡県介護老人保健施設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長)
第6回	12月20日(水)	医療・介護業界で働く意味を考える	

・シンポジウム

開催日：令和6年3月15日(金)

会場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

演題：「変化の激しい時代の中で、組織コミットメントが高い職場を作るために～ワークエンゲージメントの高い人財を育成する～」

講師：釘崎 由香里 氏 (麻生教育サービス株式会社)

3 調査研究事業

介護老人保健施設等におけるサービスの質の向上をはかり利用者及びその家族に良質なサービスを提供するために、次の調査研究事業を実施した。

(1) 研修企画委員会を開催し、下記調査を実施・集計し、介護老人保健施設の機能分析を行った。情報提供の他、調査報告会を開催した。

①「令和3年度介護報酬改定に伴う運営課題に対する調査」を行い、経過措置期間が令和6年までとなっている項目について、各施設でどの程度対応が進んだかを調査し情報公開を行った。

②施設運営調査(基本調査・指標調査・通所リハビリテーション調査)を行い、報告会を実施した。

開催日：令和5年12月12日(火)

会場：TKP ガーデンシティ博多新幹線口/5階プレミアムホール

テーマ1：令和5年度施設運営調査報告

座長：今村 里香 氏（介護老人保健施設サンビレッヂ朝日ヶ丘 施設長）
演者：早柏 功 氏（介護老人保健施設すこやか 事務課長）
佐土島 悠 氏（介護老人保健施設正寿園 副施設長）
宮本 崇 氏（介護老人保健施設グリーン・ヒル若松/事務次長）

テーマ2：「地域貢献活動を通じた老健の役割と基本姿勢」

座長：井上 崇 氏（介護老人保健施設伸寿苑 施設長代理）

演者：村上 佳子 氏（福岡県介護老人保健施設協会 理事、㈱M&C
パートナーコンサルティング代表取締役社長）

(2) 外国人介護福祉士留学生受入れについて、情報収集や施設間で協力し受入れについて協議を行った。また、福岡入国管理局に対して入国手続きの明確性と柔軟な対応を要請し調整を行った。

(3) 福岡県介護保険課等と新型コロナウイルス感染症対策、次年度からの事業展開および福岡県内各施設の外国人人材雇用状況等に関し、情報交換を行った。

4 ブロック活動事業

県内を四つのブロックに分け、ブロック長を中心とした相談等受付チームを編成し、地域の介護老人保健施設の空き状況や家庭介護者およびその従事者等への相談・助言等を実施した。

(1) 福岡・北九州・筑後・筑豊各ブロックにおいて、各種地域に根差した研修会等（研修会に代えて調査等含む）を実施した。ブロック内施設又は職種間における情報交換および相談事業を行い、交流を図った。また、相談受付について一部事務局にて受け付けた。数件の相談で、要介護者の受入れ先、介護報酬について等が主であった。その他、未加入施設への加入促進を行った。

5 その他

(1) 災害対策委員会にて、災害発生時の緊急連絡網の整備について周知、情報更新を行った。また、災害BCP策定について研修会を行い、災害リスクの情報共有とBCPのバージョンアップを呼び掛けた。

(2) 県・市町村・各種団体における委員会等への委員を派遣した。

- ・福岡県社会福祉審議会
- ・福岡県認知症施策推進会議
- ・福岡県外国人人材受入対策協議会
- ・福岡県介護人材確保・定着促進協議会
- ・福岡県介護人材確保・定着促進協議会 参入促進部会

- ・福岡県介護人材確保・定着促進協議会 環境改善・人材育成部会
- ・福岡県看護職員確保対策協議会
- ・福岡県身体拘束ゼロ作戦推進会議
- ・福岡県エイズ治療拠点病院等連絡協議会
- ・福岡県訪問看護ステーション連絡協議会
- ・福岡県介護実習・普及センター運営委員会
- ・福岡県介護実習・普及センター研修専門部会
- ・福岡県医療費適正化計画推進委員会
- ・直方市高齢者保健福祉協議会
- ・厚生労働省「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」
- ・全国老人保健施設協会 管理運営委員会 安全推進部会
- ・全国老人保健施設協会 総務・企画委員会 企画部会
- ・全国老人保健施設協会 人材対策委員会

(3) 九州ブロック代表者会議への参加

(4) 当会のホームページ上に介護老人保健施設に関する情報や求人情報、当会研修会事業を掲載し、施設や一般向けの広報を行った。